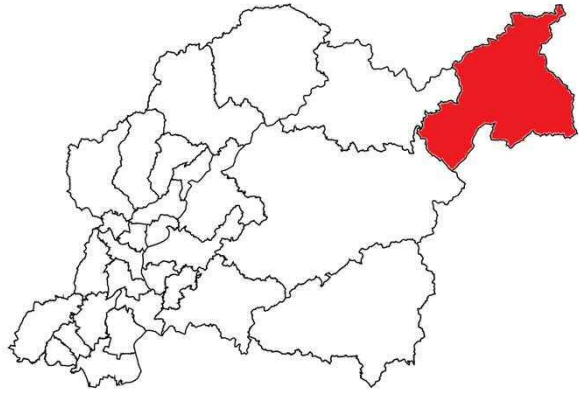


稲武地域

地域概要 (地域の構造)

基礎データ (平成30年4月1日現在)

【位置図】



【地域特性】

昭和15年に稲橋村と武節村が合併して稲武町が誕生。平成15年に北設楽郡より東加茂郡に編入し、平成17年に豊田市へ合併。北は岐阜県恵那市、東は長野県根羽村と隣接。南部に高い山々が連なり、これらの山を源とする諸河川が北に向かって流れ矢作川に注ぐ。南部の最高地点は1,240m、北部の低地域は320mと南高北低のやや菱形の形をしている。

東西にのびる国道153号と南北にのびる国道257号が中央部で交差し、三河山間部の交通の要となっている。平成27年には道の駅「どんぐりの里いなぶ」が重点道の駅に選定され、道の駅を核としたまちづくりが進められている。

面積	98.63 km ²	(10.7%)	[市 918.32 km ²]
人口密度	23 人/km ²	(5.1%)	[市 462 人/km ²]
人口	2,312 人	(0.5%)	[市 424,500 人]
男性	1,128 人	(0.5%)	[市 221,768 人]
女性	1,184 人	(0.6%)	[市 202,732 人]
うち外国人人口	51 人	(0.3%)	[市 16,327 人]
世帯数	981 世帯	(0.5%)	[市 178,410 世帯]
平均年齢	56.16 歳	(13.4歳)	[市 42.73 歳]

■人口

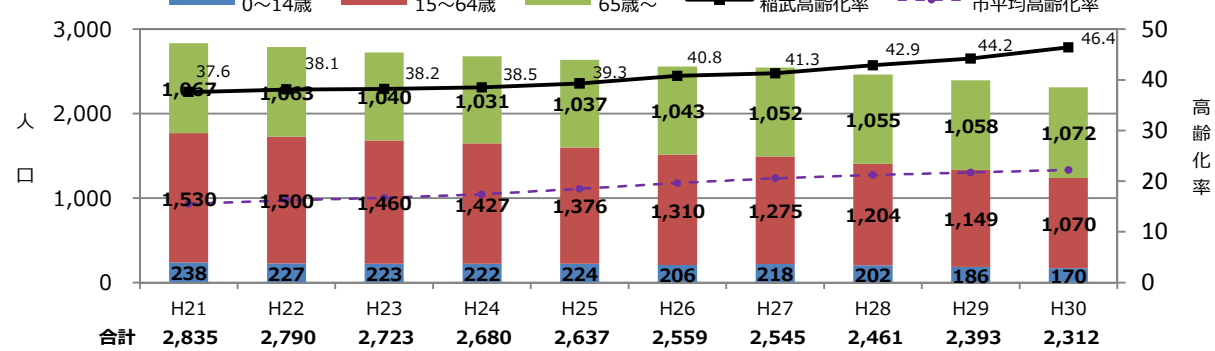
【年齢4区分別人口の推移】 (単位: 人、%)

	H25	H30	増減数	増減率
合計	2,637	2,312	△ 325	△ 12.3
0~14歳	224	170	△ 54	△ 24.1
15~64歳	1,376	1,070	△ 306	△ 22.2
65歳~	1,037	1,072	35	3.4
75歳~ (再掲)	651	633	△ 18	△ 2.8
高齢化率	39.32	46.37	7.04	17.91

【人口動態】 (単位: 人)

	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度
合計	△ 78	△ 14	△ 84	△ 68	△ 81
自然増減	△ 38	△ 30	△ 35	△ 38	△ 23
社会増減	△ 40	16	△ 49	△ 30	△ 58

【人口推移】



■自治体データ

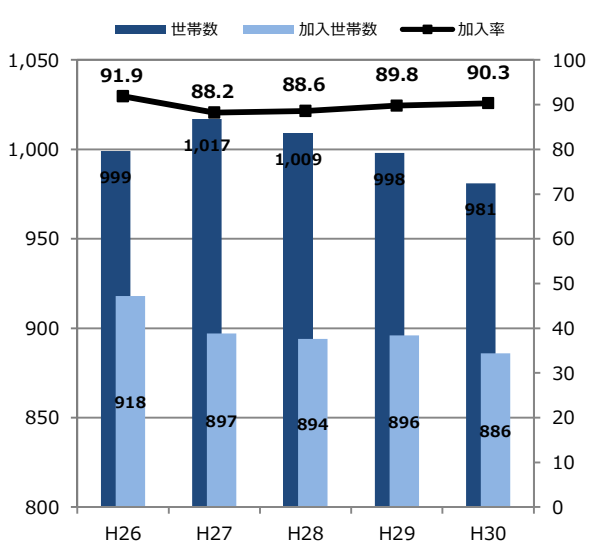
【自治体一覧】

自治体名	世帯数	自治体名	世帯数	自治体名	世帯数
稲武町	101	富永町	8		
大野瀬町	72	中当	28		
押山	47	夏焼町	59		
小田木町	89	野入町	56		
川手	45	武節町	96		
黒田町	98				
桑原町	109				
御所貝津町	78				

【自治体加入率】

加入率	90.3 %	加入世帯数	886 世帯
[市 80.9 %]		住基世帯数	981 世帯

【自治体加入率推移】 (単位: 世帯、%)



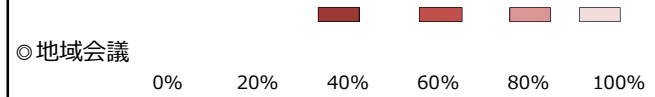
地域自治

出典: H29地域自治システム評価アンケート

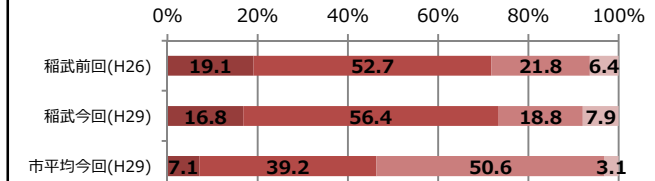
【地域課題】 (地域の課題認識が高い順)

課題・問題点の項目	稲武	豊田市	差
豊かな自然環境の保全	47.5	45.4	2.1
交通安全対策の推進	43.5	54.0	△ 10.5
公共交通機関の充実	52.5	47.2	5.3
空き家や耕作放棄地の対策の強化	53.4	36.4	17.0
医療の充実	52.5	48.5	4.0
生活道路・交通をスムーズにすること	43.6	47.8	△ 4.2
鳥獣害対策の強化	47.5	33.7	13.8
近所での働き口の創出	43.6	30.0	13.6
若年層の定住促進策の拡充	46.5	36.8	9.7
福祉対策の充実	35.7	35.0	0.7
買い物の不便の解消	42.6	44.6	△ 2.0
住民同士の交流の場や機会の拡充	42.0	39.4	2.6
防災対策の充実	34.6	38.2	△ 3.6
農業・農地を保全すること	45.5	32.5	13.0
郷土の歴史・伝統・文化の保存と再生	43.6	35.1	8.6
観光によるまちづくりの推進	42.6	22.4	20.2
市街地の活性化と魅力づくりの推進	42.6	32.8	9.8
防犯対策の強化	32.6	43.5	△ 10.9
高齢者の生きがいづくりの場などの充実	32.7	40.6	△ 7.9
子育ての支援の充実	37.7	38.5	△ 0.8
広場、公園などの施設の整備	32.7	39.0	△ 6.3

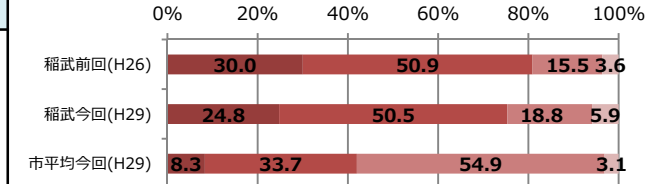
【地域自治システム認知度】



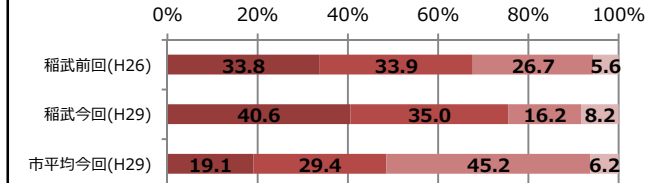
◎地域会議



◎地域のわくわく事業



◎地域の地域予算提案事業



【コメント (地域概要)】

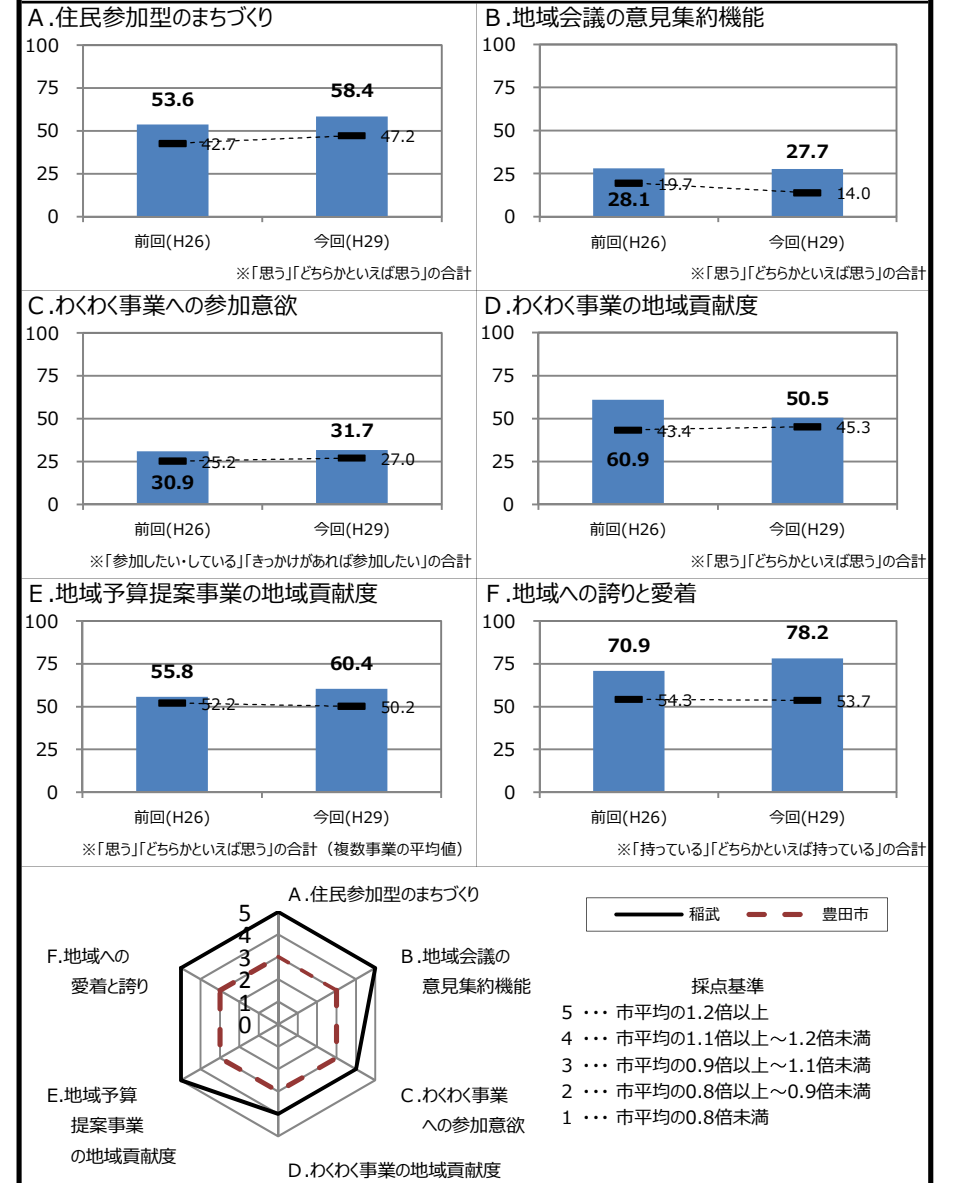
豊田市内の中山間地の中でも特に人口減少及び高齢化が進んでいる。地域課題に対しては、「空き家や耕作放棄地の対策の強化」「鳥獣害対策の強化」「近所での働き口の創出」「観光によるまちづくりの推進」などが豊田市全体に比べ地域の課題意識が高い。

自治力見える化カルテ (1/2)

意識 (アンケートから診る意識面の自治力)

出典: 地域自治システム評価アンケート

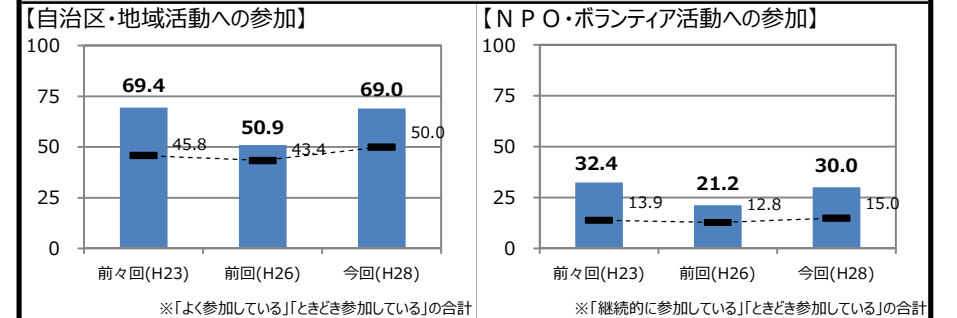
意識面自治力の推移 (レーダーチャート)



行動1 (アンケートから診る行動面の自治力)

出典: 市民意識調査

行動面自治力の推移



【コメント (意識及び行動1)】

意識面自治力について、全ての項目において豊田市全体よりも高い値となっており、意識面自治力は高い。また、地域自治システムの認知度が、全ての項目において豊田市全体よりも高い値となっていることから、地域自治に対する意識の高さがうかがえる。行動面自治力についても、「自治体・地域活動への参加」、「NPO・ボランティア活動への参加」ともに豊田市全体に比べ高い値となっており、行動面における自治力も高いと言える。

自治力見える化カルテ（2 / 2）

行動2（分野別取組から診る行動面の自治力）

健康	交流館自主グループ	3 団体	わくわく事業関連団体	団体	福祉	交流館自主グループ	1 団体	わくわく事業関連団体	1 団体
	スポーツ推進委員	5 名	ヘルスサポートリーダー	名		民生委員児童委員	12 名	お元気ですか＊ラティブ	名
健康	高齢者クラブ	9 団体	その他団体	団体	福祉	ささえあいネット	92 団体	その他団体	団体
	活動例：【元気アップサークル、ラビットクラブ】 元気アップサークル（会員数20人）、ラビットクラブ（会員数12人）は、高齢者向けの体操を主な活動内容とする交流館自主グループ。いずれも、月に2回開催され、健康のために体操を習慣づける役割を担っている。					活動例：【白ゆりグループ】 稲武地区の唄、踊りとともに、アコーディオン、大正琴、ギター、キーボード等の演奏を交え、病院、福祉施設等を中心に慰問活動を行う。また、地域のイベントにも積極的に参加し地域を盛り上げるとともに、地域外に出向き活動することで稲武地域の文化を広く知らせる。			
コメント：いずれの活動も、健康のためだけでなく地域のお年寄りの交流の場、生きがいの場づくりに貢献している。					コメント：高齢者の生きがいづくりに対して課題意識が比較的低いのは、都市部に比べ元気な高齢者が多いためと推測される。				
観光・産業	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	2 団体	伝統・文化	交流館自主グループ	6 団体	わくわく事業関連団体	2 団体
	その他団体	団体	—	—		その他団体	団体	—	—
—					—				
活動例：【ようこそいなぶふれ愛隊】 稲武地区への来訪者に稲武の魅力を最大限にアピールするため、各種イベント（ウォーキング大会、まちさとミライ塾、等）において、参加者に対し観光PRとガイドを行う。また、活動を通じて、地域住民にとっても稲武の魅力を再確認する場となっている。					活動例：【稲武廻り太鼓クラブ】 伝統技能である「稲武廻り太鼓」の保存・継承を目的として、週1回の定例練習で技術を磨き、地域内外のイベントにて「稲武廻り太鼓」を披露する。参加メンバーは子どもから大人まで幅広く、太鼓を通じて文化・人との交流を深める。				
コメント：「観光によるまちづくりの推進」と併せて、「近所での働き口の創出」へ発展する活動が期待される。					コメント：多くの活動団体があり、伝統・文化を守るとともに、交流の場、生きがいづくりの場として地域活性化に貢献している。				
環境・景観	交流館自主グループ	1 団体	わくわく事業関連団体	2 団体	安全・安心	交流館自主グループ	団体	わくわく事業関連団体	団体
	その他団体	13 団体	—	—		自主防犯団体	11 団体	自主防災会	13 団体
—					消防団				
—					109 名				
—					その他団体				
—					団体				
活動例：【子持桂を守る会】 自然環境の保全と、地域住民の連携に寄与することを目的として、愛知県指定文化財天然記念物「子持桂」周辺の環境整備や山道などの整備を行う。会員の高齢化が進んでいるため、最近では、地域外の人へUターンを呼びかけるなど、後継者育成にも力を入れている。					活動例：【桑原町子供見守り隊】 通学路等における子どもの安全確保の活動をはじめ、地域巡回パトロールや危険個所の点検を実施。また、地域の高齢者に対して、振込め詐欺への気配り配慮や、独居・病弱のお年寄りの方の相談対応などの活動を実施。				
コメント：景観整備等の活動を通して、観光名所を創出するとともに、住民の地域への愛着・誇りの醸成につながっている。					コメント：地域住民が自ら、防犯や防災、消防団の活動をすることで、地域の防犯・防災意識を高めている。				
子どもの健全育成	交流館自主グループ	1 団体	わくわく事業関連団体	2 団体	自治振興	交流館自主グループ	1 団体	わくわく事業関連団体	6 団体
	主任児童委員	2 名	放課後児童クラブ	団体		その他団体	団体	—	—
—					—				
活動例：【稲武地球子屋】 子ども達が豊かな自然の中で「生きる力」を身につけ、ふるさと稲武の人・自然・暮らし・文化を愛する心を育むことを目的として活動。地域内外の親子を対象として、トレッキングや川遊び、草木染め等、山里体験・環境学習のイベントを企画、開催している。					活動例：【future Of いなぶ】 地元商店利用促進事業（～いなぶの商店街を考える～）を通して、地域住民みんなが、地域の未来を考える意識を向上させることを目的として活動。住民アンケートにて、地元商店街の利用状況調査、意識調査を実施。利用促進に向けて地域住民へ意識づけを行う。				
コメント：地域の特性を活かした子育て環境を整えることで、若年層(子育て世代)の定住促進への寄与も期待される。					コメント：地域活性化とともに、「若年層の定住促進」「近所での働き口の創出」につながる活動が期待されている。				
（その住他促進）	【稲武地域定住促進協議会】 空き家情報バンク制度の周知や空き家情報の集約、地域・所有者等との調整				（その生活他交通）	【稲武地域生活交通利用促進委員会】 バス等の利用を促進して、交通弱者に優しく、地域の福祉向上に役立つ生活交通手段の確保を目的とした、稲武地域における生活交通に関する調査及び検討			
	コメント：空き家物件を掘り起し、定住につなげることで過疎化だけでなく空き家対策にも貢献している。					コメント：バス利用の促進を通じて、交通手段を確保するとともに、高齢者の交流の機会を増やすなど地域の福祉向上につながっている。			
【コメント（行動2）】 地域住民による積極的かつ公益性の高い活動が展開されており、地域で課題意識の高い「豊かな自然環境の保全」に関する団体のほかにも、伝統文化、子どもの健全育成、自治振興などさまざまな分野の活動が行われている。また、複数の活動に特定の人材が関わるケースも多く、団体同士の活動の連携といった利点もある一方で、新たな人材が活動に加わることが少ない状況となっており、活動の担い手不足が危惧される。									

行動3（事業の展開から診る行動面の自治力）

【わくわく事業実績】											
事業分類	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	
①保健、医療、福祉の推進		1	1	1					1		
②地域の伝統、文化、郷土芸能又はスポーツの振興	2	2	2	1	2		2	2	2	2	
③安心・安全な地域づくり			1	1							
④地域の生活環境改善、景観づくり 自然環境保全	5	4	2	2	4	4	5	3	1	4	
⑤子どもの健全育成	1	2	4	5	4	5	5	4	3		
⑥地域の特性を生かした産業振興	2	2	2	2	1	1	1	1	2		
⑦地域づくりに有効な助言や提案を受けるための事業										1	
⑧その他個性豊かな住みよい地域社会を構築するための事業					2	2	2	2	2	2	
事業件数（件）	10	11	12	12	13	12	15	12	11	9	
実績額（千円）	4,986	4,924	4,961	4,942	4,990	4,998	4,900	5,000	5,000	5,000	
※H30は、平成30年7月31日現在											
【地域予算提案事業実績】											
事業名	事業分類	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30
名倉川景観整備事業	観光交流	4,475	2,513	4,397	4,186	8,294	4,799	6,894			
花街道「いなぶ」プロジェクト	観光交流		1,398	1,993	2,221	1,023	655	656	617		
棚田を活かしたまちづくり事業	観光交流			610	2,805	2,495					
芸術を活かした地域おこし事業	観光交流			4,980	4,951	5,031	5,078	4,318			
山里定住促進強化事業	定住対策				3,129	78	54				
夏焼城ヶ山整備事業	観光交流					55	3,684	4,209	3,654	2,099	20,000
安心安全なまちづくり事業	防災対策							491			
実績額（千円）		4,475	3,911	11,980	17,292	16,976	14,270	16,568	4,271	2,099	20,000
※H30は当初予算額											
【コメント（行動3）】 わくわく事業では、地域課題として認識の高い「地域の生活環境改善、景観づくり、自然環境保全」の取組が多い。また、「子どもの健全育成」の取組も多い。地域予算提案事業では、市全体より中山間地域で課題意識の高い観光に関する事業が多く、特に地域の核となっている道の駅を中心とした地域の整備などが実施されている。											

総評

住民の地域への愛着と誇りは、地域課題に対する認識や地域活動への参加の高さにつながっており、わくわく事業などでも課題に対する自発的な活動が見られる。しかし、活動の担い手不足などが問題となる一方で、中山間地域の課題の根本となっている「過疎・高齢化」に対しての住民の自発的な取組は多くない。稲武地域定住推進協議会、雇用創出検討委員会を中心とした雇用定住促進事業だけでなく、地域住民ひとりひとりが「過疎・高齢化」に対する意識を高め、住民と行政が一丸となって解決を図って行く必要がある。

また、道の駅「どんぐりの里いなぶ」を核としたまちづくりの推進を取組方針とする「稲武まちづくり構想」の取組と、地域住民の活動を連携させ、地域にある資源を活かしながら、課題解決を進めていく必要がある。